

保土ケ谷 No.28 介護相談員だより

令和4年 秋号

(発行) 令和4年10月
保土ケ谷区介護相談員連絡会
保土ケ谷区川辺町2-9
保土ケ谷区高齢・障害支援課
電話：045-334-6394
Fax：045-334-6393

令和4年度第1回介護相談員連絡会を開催しました！

今年度、初めての介護相談員連絡会を開催し、介護相談員間及び事務局との意見交換を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため現在は活動を休止していますが、当日出席した介護相談員8名それぞれの情報交換を始め様々な意見があがり、「施設状況について知りたい」という声も多くあがりました。連絡会の最後に、介護相談員から施設担当者様・利用者様へのメッセージを作成し、事務局でとりまとめて、後日、各施設担当者様にお届けしています。



<当日の様子>



<出席した介護相談員の集合写真>

～介護相談員訪問先の現在の様子を伺いました～

現在は活動を休止している介護相談員事業ですが、介護相談員訪問先のグループホーム若草の丘、介護老人保健施設スカイ、特別養護老人ホーム美立の杜の皆様にご協力をいただき、コロナ禍での施設の活動のご様子や工夫されている取り組みなどを教えていただきました。

訪問施設担当者の方に伺いました！！

1. 利用者様やご家族とのコミュニケーションで工夫されている事はありますか。
2. 最近行った施設活動（イベント等）はありますか。
3. 活動が再開したら、介護相談員にどのような関わりを期待されますか。

<グループホーム若草の丘>

1. 利用者が認知症の方なので出来る限りマスク着用して頂いていますが難しいため、職員による防止に取り組んでいます。マスク着用とフェイスシールドを使用して行っています。ご家族とのやり取りは毎月お手紙に日々の様子、医療連携状況、写真などを記載し送付させて頂いています。面会は制限していますが、予約制とし他家族同士が被らないこと、1F 玄関内2m間隔をあけ15分以内

で面会をして頂いています。面会時には体調などを伺う書面に記入をして頂きその時の体調が良好なものであることを確認しています。ご家族は感染状況を鑑みご理解いただいています。

- 2 1Fリビング内にて2か所の換気をしながら、可能な限り通常通り行っています。外来者（家族・ボランティア等）をお招きしては出来ていませんが利用者職員では施設内にて活動を継続しています。



＜実際のレクリエーションの様子＞

- 3 介護相談員はいつも笑顔でお話を傾聴して下さったり、利用者の変化や気づきを職員へお知らせ下さったりと第三者目線としてとてもありがたい関わりをしてくださっています。
活動される時は時間を共有しながら利用者とお話して傾聴して下さることで利用者の精神安定に繋がられますので、これまでも同様の活動をして下さっていますがこれからも変わらぬ活動をお願いできればと思っています。

＜介護老人保健施設スカイ＞

- 1 面会を延期しており、フロアでのご様子をお伝えるためにご家族が来所した際には積極的に声かけを実施しております。
- 2 フロア毎にお祭りイベントを実施しました。
- 3 ご利用者様からの声を今まで同様に聞いて頂きたいです。

＜特別養護老人ホーム美立の杜＞

- 1 タブレットを使ったビデオ通話の実施、施設敷地内での窓越し面会を実施しています。

◆◆◆ 介護相談員派遣事業について ◆◆◆

介護相談員になるために必要な研修を受講し登録していただいた方を、問題の解決や介護サービスの更なる向上を目指して、区役所が特別養護老人ホームや介護老人保健施設等の介護保険施設に派遣する事業です。派遣された介護相談員は施設に月1回程度訪問し、利用者や家族から介護サービスに関する相談や要望等を聴き、より良い介護サービスの提供が受けられるように、利用者・家族と施設・区役所との橋渡しの活動を行います。

保土ケ谷区では、平成16年10月から介護相談員派遣事業を開始し、介護相談員が2人1組で担当の施設を訪問しています。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在は施設への訪問活動を休止しています。